

# とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報



Vol.137  
平成31年2月号

## 第3回栃木県なしグランプリ表彰式 ・研修会

大賞はJAうつのみや 戸泉 勇作氏

1月10日、栃木県庁研修館講堂において第3回栃木県なしグランプリの表彰式・研修会を開催し、生産者及び関係者約80名が参加した。

大賞並びに農林水産大臣賞には、JAうつのみやの戸泉勇作さんが受賞した。事例発表では、単収5,800kg/10aを実現した栽培管理ポイントについて、お話をいただいた。

各賞の受賞者は次の通り。

### 【金賞】

三品安行（かみつか） 鈴木克彦（うつのみや）  
佐山修一・眞知子（しもつけ） 菊地方敏（はが野）  
釜井卓也（宇都宮梨組合）

### 【銀賞】

阿久津惠市（なすの） 古口照夫・千代子（しおのや）  
大野博康・由佳（なす南） 若林孝男（はが野）  
和田充弘（佐野）



なしグランプリ表彰式終了後、研修会として元東大教員「体を張るフルーツ研究家」の中野瑞樹氏に「知らなきゃ一生後悔する、なし生産者の知らないフルーツの世界」と題して、ご講演をいただいた。

中野氏は約9年間「果実」のみを食し（水も飲まない）、体を張って果実食実験を実施されており、世界のフルーツの推奨摂取量やフルーツと糖質、健康との関連など多岐にわたる内容について、科学的根拠に基づきながら、人を惹きつけるお話をいただいた。

アンケートに次のような意見があった。

- ・自分の中で常識が覆される内容で今後の人生に役立てます
- ・とても興味深い内容でした。中身が濃すぎて一度では頭に入らないので、また聴きたいです

また、中野氏は長年、メディアや講演会において、フルーツは甘いから太りやすい等という誤解を改める啓発を行うとともに、フルーツの様々な効果をPRし、消費拡大につなげるような活動や情報発信を行っている。今後また栃木でお話しする機会があるそうです。



## 第47回とちぎ蘭展の開催（栃木県洋蘭生産組合主催）－北関東最大蘭の祭典－

1月16日(水)～1月21日(月)宇都宮市の福田屋ショッピングプラザ 宇都宮店3階大催事場で北関東最大級の蘭の祭典「第47回とちぎ蘭展」が開催された。

今年はフレグランスコンテストが開催され、一番人気の香りの花を選んだ方の中から後日、5名様に蘭の花「フレグランスマニアージー」がプレゼントされる。

また、会場では生産者が育てた胡蝶蘭やシンビジューム、カトレアなど10,000鉢以上が集められ「大即売会」も実施された。

なお、品評会では、特別賞最高の栃木県知事賞に、宇都宮市の早川 順章氏が受賞された。



## マレーシアで若手生産者とプロモーションに参加

1月9日(水)～1月13日(日)、栃木県がマレーシアで開催している「にっこり梨長期プロモーション」に参加した。今年度は、JAなす南梨部会研究部の若手生産者も参加し、現地にて自ら生産した梨の品質確認とプロモーションの体験を通して、海外で求められる品質や商品作りなど今後の輸出への課題を確認する良い機会となったと思われる。



## 栃木県ブランド食材フェア開催について

とちぎのリーディングブランド農産物「とちぎ和牛」「なすひかり」「スカイベリー」のいずれかを使用したメニューを下記のとおり開催しています。

- 期間：1月25日（金）～2月7日（木）
- 開催店舗 下記の6店舗

- |                  |  |
|------------------|--|
| ①下野農園            | スカイベリーを使った農園スペシャルフォンデュ<br><a href="http://shimotsukefarm.com/">http://shimotsukefarm.com/</a>          |
| ②チャイニーズあん        | とちぎ和牛の四川風唐辛子煮<br><a href="https://r.gnavi.co.jp/mb6p83850000/">https://r.gnavi.co.jp/mb6p83850000/</a> |
| ③日光湯葉巻き 全ZEN     | とちぎ和牛と芽ネギの湯波巻<br><a href="https://nikkoyubamakizen.gorp.jp/">https://nikkoyubamakizen.gorp.jp/</a>     |
| ④ミスターハイコック       | とちぎ和牛ローストビーフ ミルフィーユ丼<br><a href="https://r.gnavi.co.jp/p981700/">https://r.gnavi.co.jp/p981700/</a>    |
| ⑤人・季・想をつむぐ宿 彩つむぎ | とちぎ和牛の陶板焼 とちぎ和牛懐石プラン<br><a href="http://www.ayatsumugi.com/">http://www.ayatsumugi.com/</a>            |
| ⑥パレスホテル大宮        | スカイベリーショートケーキ、タルト等<br><a href="https://www.palace-omiya.co.jp/">https://www.palace-omiya.co.jp/</a>    |

### 【お詫び】

1月号でフェアのご紹介の際に、7店舗でお伝えしておりますが、急遽、店舗「エッヤンヤ」様のご都合によりフェア参加をご辞退されておりますので、上記の6店舗にて開催しております。



## とちぎ県産米おにぎりコンテスト「おにぎり」の提供について

大好評!!

栃木県 JAビル4階「笑味ちゃんレストラン」で、最終審査5点に選ばれた作品の中から、下記の2種類の「おにぎり」が特別に提供され、大変好評だった。

- 特別審査員賞「ゆばにぎり」

栃木県白楊高等学校2年生 伊藤 葵さん

- JAグループ栃木賞「具材たっぷりおにぎり」

栃木県立佐野松桜高等学校1年生 古川 優梨さん



笑味ちゃんレストランの販売の様子

ホテル東日本宇都宮1階「漁火」で、最優秀賞に選ばれた、宇都宮短期大学附属高等学校生活教養科2年生 高橋優歩さんの「餃子にぎり」が期間限定（2/18まで）で提供。「餃子にぎり」を目当てに多くのお客様が来場されている。



ホテル東日本宇都宮1階「漁火」の餃子にぎり

### -おにぎりコンテストとは-

栃木県産米オリジナル品種「なすひかり」「とちぎの星」の品質の良さや良食味を実感してもらうため、高校生や大学生など若い世代を対象に、おにぎりコンテストを開催。県内の高等学校・専門学校・短大・大学116校に「毎日食べなくなるおにぎり」をテーマにおにぎりレシピを募集し、23校計910作品の応募があり、第一次審査会・第二次審査会を開催し、最終審査会に進む5作品を選出。そして、平成30年10月6日(土)ホテル東日本宇都宮羽衣の間で最終審査会が開催され、二次審査員（関係団体米関係者、百貨店・コンビニ・量販店関係者）、特別審査員に日本料理つきぢ田村：田村隆氏、五つ星お米マイスター：瀧谷梨絵氏、一般消費者70名が、作品を試食審査しました。

その結果みごと、「餃子にぎり」宇都宮短期大学附属高等学校生活教養科2年生 高橋優歩さんが最優秀賞に選ばれました。その他の4作品にも素晴らしい賞が贈られました。

### 【結果】

- 最優秀賞

「餃子にぎり」宇都宮短期大学附属高等学校 生活教養科2年生 高橋 優歩さん

- 優秀賞

「日光唐辛子のピリ辛肉味噌おにぎり」宇都宮大学地域デザイン科3年 渡辺 美和子さん

- 特別審査員賞

「マスカラにぎり」 栃木県立宇都宮白楊高等学校 3年生 栗谷川 花さん

「ゆばにぎり」 栃木県立宇都宮白楊高等学校 2年生 伊藤 葵さん

- JAグループ栃木賞

「具材たっぷりおにぎり」 栃木県立佐野松桜高等学校 1年生 古川 優梨さん



## 天皇杯第24回全国男子駅伝大会でいちごのPRについて

1月20日(日)天皇杯第24回全国男子駅伝大会「ふるさとひろば」で、栃木県人会による「とちおとめ」と「スカイベリー」のPR販売を開催した。

「とちおとめ」200パック「スカイベリー」50パックを販売。

ブース前には、販売開始時間前から、何人のお客様が「いちご楽しみにして来たのよ。去年美味しいから。」との声があり、大変好評だった。

また、アンケート調査をした結果、「とちおとめ」という名前だけは聞いたことがあるが、栃木県のイメージはなかった。という方が多かった。



## 平成31年度「とちぎフレッシュメイト」(18代目)募集

とちぎブランド農産物のイメージアップと効果的な普及・浸透をはかるため、県産農産物のイメージキャラクターとして、平成31(2019)年度の「18代目とちぎフレッシュメイト」を募集しています。

県産農産物のイメージキャラクター「とちぎフレッシュメイト」は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、とちおとめやとちぎ和牛・なすひかりなど、たくさんのとちぎの農産物をPR・販売し、とちぎの良さや栃木県産農産物の美味しさを消費者の方々に伝える活動をしていただきます。

### 募集要項

- ◆任期：平成31(2019)年6月1日から2020年5月31日までの1年間
- ◆応募資格：栃木県在住で、18歳から29歳までの健康で明るい方
- ◆締切日：平成31年4月30日(火)

とちぎが大好きで、とちぎのために何かしたいと思っている方がいたら  
どんどんご応募ください。

応募に関する詳しいお問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。



## 花と苺のフェスティバル

開催期間: 2019年3月9日(土)～3月10日(日)  
10:00～16:00 [入場無料]

会場: とちぎ花センター



◆◆◆◆◆◆◆ 2月の予定 ◆◆◆◆◆◆◆

1日 (金)	第68回関東東海花の展覧会	～3日まで	(東京 サンシャインシティ)
	とちぎいいもの産直市	～3日まで	(埼玉 大宮駅)
	UAE青果物テストマーケティング	(1/31～2/4)	
	トマト・キュウリサミット	(1/31・2/1)	(さいたま市)
	いちごグランプリ品質審査会	(いちご研究所)	
6日 (水)	冬春トマトグランプリ審査会	(県内)	
7日 (木)	"		
8日 (金)	冬春トマト第2回統一目揃会	(全農とちぎ 生活部)	
13日 (水)	いちごグランプリほ場審査会	(県内)	
14日 (木)	"	"	
	H30年度こんにゃく生産流通改善研究会・表彰式	(ホテルニューオータヤ)	
15日 (金)	栃木県鉢物研究会新年研修会・表彰式	(ホテルニューオータヤ)	
18日 (月)	にら生産技術セミナー	(総合教育センター)	
23日 (土)	特産料理教室	(道の駅しもつけ)	
27日 (水)	幹事会	(JAビル)	
28日 (木)	スーパーコーチワーキショップ	(県庁北別館)	

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (平成31年2月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/> ☺ 「カラダにとちぎ」で検索